

第16回 補装具支援のあり方研究会

補装具の歩行分析

義肢装具療法の基本的から応用まで幅広い知識と技術を身に付けるべく、臨床の場面で必要な**歩行分析**について、**足底挿板**と**義足**の視点から講演して頂きます。

開催日時：2025年2月16日（日）オンラインセミナー（ZOOM開催）

開始予定時刻：10時

終了予定時刻：12時10分頃

参加費：一般3,000円 学生無料

講演1 50分

「入谷式足底挿板の歩行分析」

講師：西島 晃一 先生（ばすぎ整形外科 理学療法士）

入谷式足底板は歩行を評価して作製します。

しかし、目で見ると歩行動作は意図せず錯覚してしまうため、筆者は様々な動作での筋緊張と筋出力を評価して仮説を検証していく岡部式姿勢改善インソール療法を踏まえ、歩行動作と照らし合せています。今回は、局所と全体像を相互に考え、仮説検証をしてきた症例をご紹介します。

講演2 50分

「臨床での義足の歩行分析」

講師：東江 由起夫 先生（新潟医療福祉大学 義肢装具士）

今回の講義は、義足のソケット適合とアライメント調整による義足歩行について学び、義肢装具士と連携した効果的な歩行再建を目指すことを目的としています。

申し込み方法（2月9日 締切）

右記フォームに入力送信後、参加費をお振込みください。

講習会前に順次 zoom ID、パスワードをお知らせいたします。

※学生参加に関しましては、定員となり次第締め切らせていただきます。



お問い合わせ先：埼玉県立大学 清水新悟

shimizu-shingo@spu.ac.jp